

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年10月14日

福岡地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 牧 山 利 春

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月29日から 令和 7年11月 5日まで
開札期日	日 時 令和 7年11月11日 午前 9時30分 場 所 福岡地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年11月26日 午前 9時50分 場 所 福岡地方裁判所第4民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。同証明書の交付については、物件所在地の農業委員会にお尋ね下さい。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年10月14日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	10,460,000 8,368,000	一括	2,092,000	48,611	16,324
1	6,080,000				
2	4,380,000				
</					

物 件 目 録

- 1 所 在 福岡市南区井尻 5 丁目
地 番 234 番 27
地 目 宅地
地 積 200.52 平方メートル
- 2 所 在 福岡市南区井尻五丁目 234 番地 27
家屋 番号 234 番 27
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺 2 階建
床 面 積 1 階 76.36 平方メートル
2 階 23.18 平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年 9月 9日

福岡地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 牧 山 利 春

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Aが占有している。同人の賃借権は抵当権に後れる。ただし、代金納付日から6か月間明渡しが猶予される。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

隣地との境界が不明確である。

北東側隣地（地番234番41）は本件所有者が所有する売却対象外の土地である。

間口の売却対象外の土地（地番234番26）を通行のため利用している。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記

載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 福岡市南区井尻 5 丁目 |
| | 地 番 | 2 3 4 番 2 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 200.52 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 福岡市南区井尻五丁目 2 3 4 番地 2 7 |
| | 家屋 番号 | 2 3 4 番 2 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 76.36 平方メートル
2 階 23.18 平方メートル |

令和7年（ケ）第49号
令和7年4月8日受理
令和7年7月10日提出

現況調査報告書

福岡地方裁判所

執行官 井手 義 治

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 福岡市南区井尻 5 丁目 |
| | 地 番 | 2 3 4 番 2 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 0 . 5 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 福岡市南区井尻五丁目 2 3 4 番地 2 7 |
| | 家屋 番号 | 2 3 4 番 2 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 7 6 . 3 6 平方メートル
2 階 2 3 . 1 8 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	福岡市南区井尻五丁目6番23号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件土地上に下記建物を所有して占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	☒ 従物等として、井戸・井戸ポンプが存在する		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本件建物を居宅として使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 保管開始日 支部 平成 年（ ）第 号 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件2関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		■A ☐	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■B(占有者の妻) ☐)の陳述／■提示文書(「建物賃貸借契約書」)の要旨			
占有権原		■賃借権 ☐ 使用借権 ☐	
占有開始時期		平成27年7月21日	
最初の契約等	契約日	平成27年7月4日	
	期間	平成27年7月21日から ■平成28年7月20日まで 1年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種類別		■合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の契約等	期間	令和6年7月21日から ■令和7年7月20日まで 1年間 ☐ 期間の定めなし	
	貸主	■所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者 ()	
	賃料・支払時期等	月 金75,000円(毎月27日限り 翌月分支払) ☐ 前払 () 分 円) ☐ 相殺 () 分 円)	
敷金・保証金		■ない ☐ ある(☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転賃を認める ☐	
その他		■現所有者が本件賃貸借契約を前所有者から承継している ■賃借人は賃料に加え、ライフサポート料として月額800円を振り込んでいる	
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
☒ B (占有者の妻)	1 本件建物には、私の夫Aと妻の私、子供2人の計4人で居住しています。 2 本件建物は、Aが不動産会社を介して前所有者との間で賃貸借契約を締結して居住しています。その後、賃貸借契約は現所有者に承継されて従前と同一条件で合意更新してきており、更新手数料も支払っています。 その賃貸借契約の内容は3枚目記載のとおりです。 3 本件建物は全体的にかなり古くなっていますが、特に大きな損傷等はありません。ただし、室内で猫3匹を飼っています。 4 本件土地内に井戸・井戸ポンプがあります。井戸水は庭の散水に使用するぐらいで、生活用水は上水道を使用しています。 5 本件土地について、隣地との境界に争いはないと思います。 6 本件土地の間口付近にあるという目的外土地(234番26)は、どこにあるか正確には分かりません。賃貸人等からそんな話を聞いたこともありませんし、目的外土地所有者から通行について何か言われたこともありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■ 1 (接道)

本件土地は、公図のとおり、公道(公図上の表記は「道」)に接道している。

なお、本件土地の間口付近に目的外土地(234番26)があるため通路はかなり狭くなっていると思われるが、現地でその筆界等を確認することはできない(賃借人は事実上同土地付近を通行していると思われる)。

2 (形状等)

本件土地には、現地復元性を有すると思われる図面が存在しない。境界と思われる付近には、コンクリートブロック塀等が存在するものの境界標等は確認できなかった。特に、公図上、本件土地北東側には所有者名義の土地(234番41)が存在するが、現地では同土地との筆界等を確認することはできないから境界線は不明瞭である。

3 (占有状況等)

本件建物の占有状況等については、関係人の陳述、立入調査の結果等から2ないし3枚目記載のとおりと認めた。

4 (損傷等)

本件建物については、関係人の陳述のとおり全体的に老朽化が進んでおり、外壁や壁クロス、床等の複数箇所に損傷等が認められた。

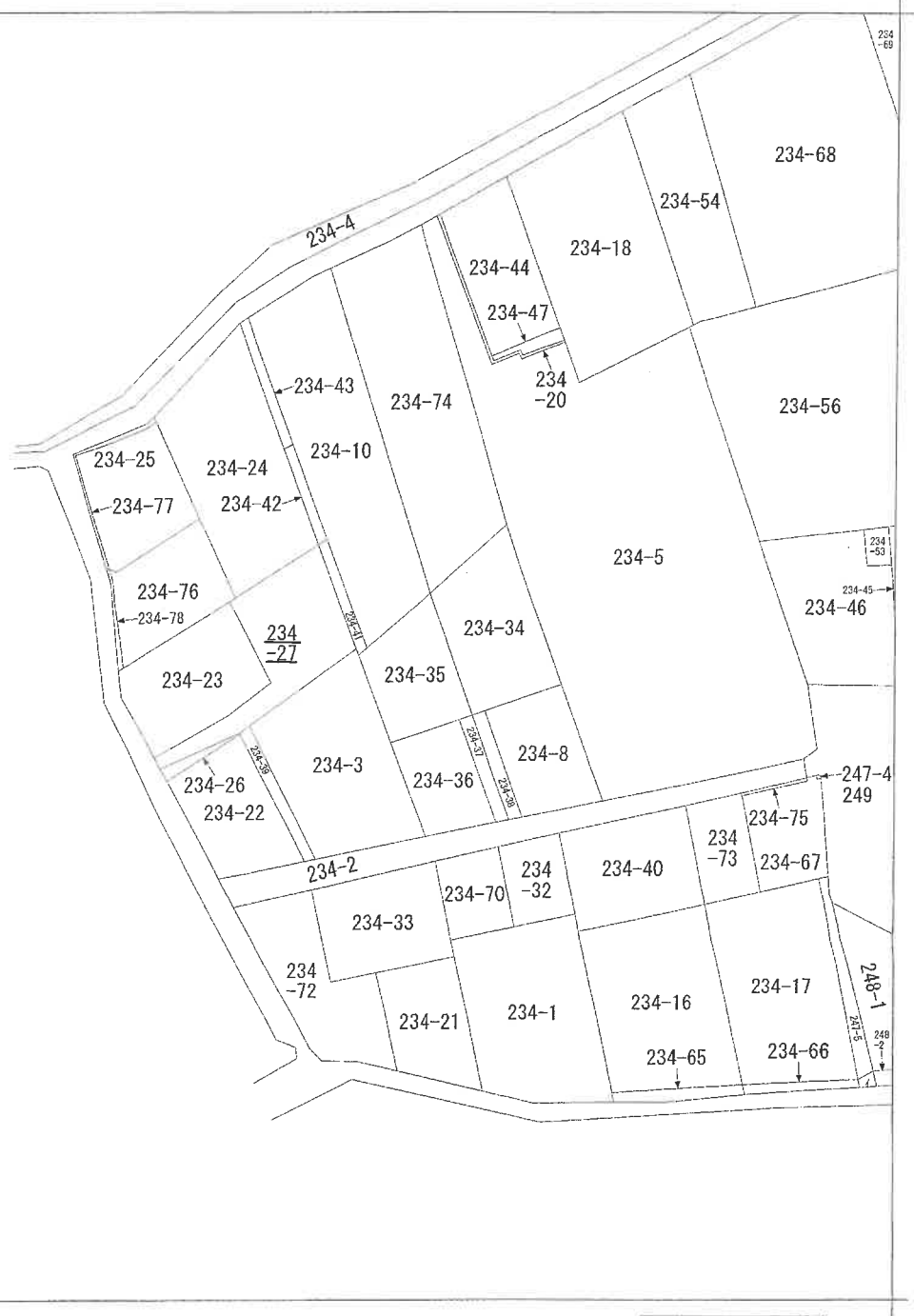
5 (照会結果)

本件土地及び建物の占有状況等について、所有者に照会したが回答を得られなかった。

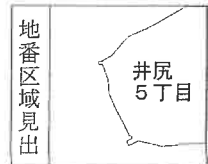
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R 7 年 4 月 8 日 (火) 10:20 - 10:30	執行官室	建物図面請求
R 7 年 4 月 11 日 (金) 15:40 - 16:00	物件所在地	現地特定, 写真撮影, 在宅依頼
R 7 年 4 月 18 日 (金) 13:10 - 13:30	福岡法務局 筑紫支局	公図, 地積測量図等の調査
R 7 年 4 月 25 日 (金) 12:40 - 13:00	執行官室	占有状況等につきBから電話聴取
R 7 年 5 月 13 日 (火) 10:30 - 11:20	物件所在地	立入調査, 写真撮影, Bから口頭聴取
R 7 年 5 月 14 日 (水) 9:00 - 9:20	福岡法務局	土地全部事項証明書の調査
R 7 年 6 月 6 日 (金) 8:30 - 8:40	執行官室	占有状況等について所有者に対し書面照会
(特 記 事 項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていないと予想されたので, 立会人 を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請 求 部	所 在	福岡市南区井尻五丁目				地 番	234番27				
出 力 縮	縮尺不明	精 度 区		座標系又は記号		分類	地図に準ずる図面			種類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原図)				補 事 記 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(福岡法務局管轄)

令和7年4月18日

福岡法務局筑紫支局

請求番号：38-1

(1/1)

(7枚目)

A 4 判に縮小

公用

登記年月日：昭和51年3月8日

317256
平

51年3月8日登記

建築物階平面図

家屋番号

234番27

建物の所在

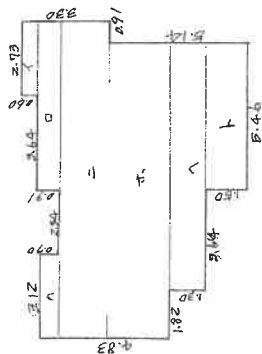
井尻五丁目
福岡市南区大字井尻寺本太郎234-27

昭和五拾年参月八日
製作年月日

製作者

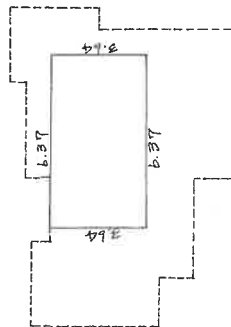
申請人

1階



2.73	x	0.60	=	1.6380
0.91	x	6.37	=	5.7967
0.70	x	3.12	=	2.1840
1.79	x	11.83	=	21.1757
2.34	x	10.92	=	25.5528
1.30	x	9.10	=	11.8300
5.46	x	1.50	=	8.1900
				計 76.3672 m ²

2階



6.37 x 3.64 = 23.1868 m²

縮尺

1/200 1/500

(福岡県土地家屋調査士会)

公用

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

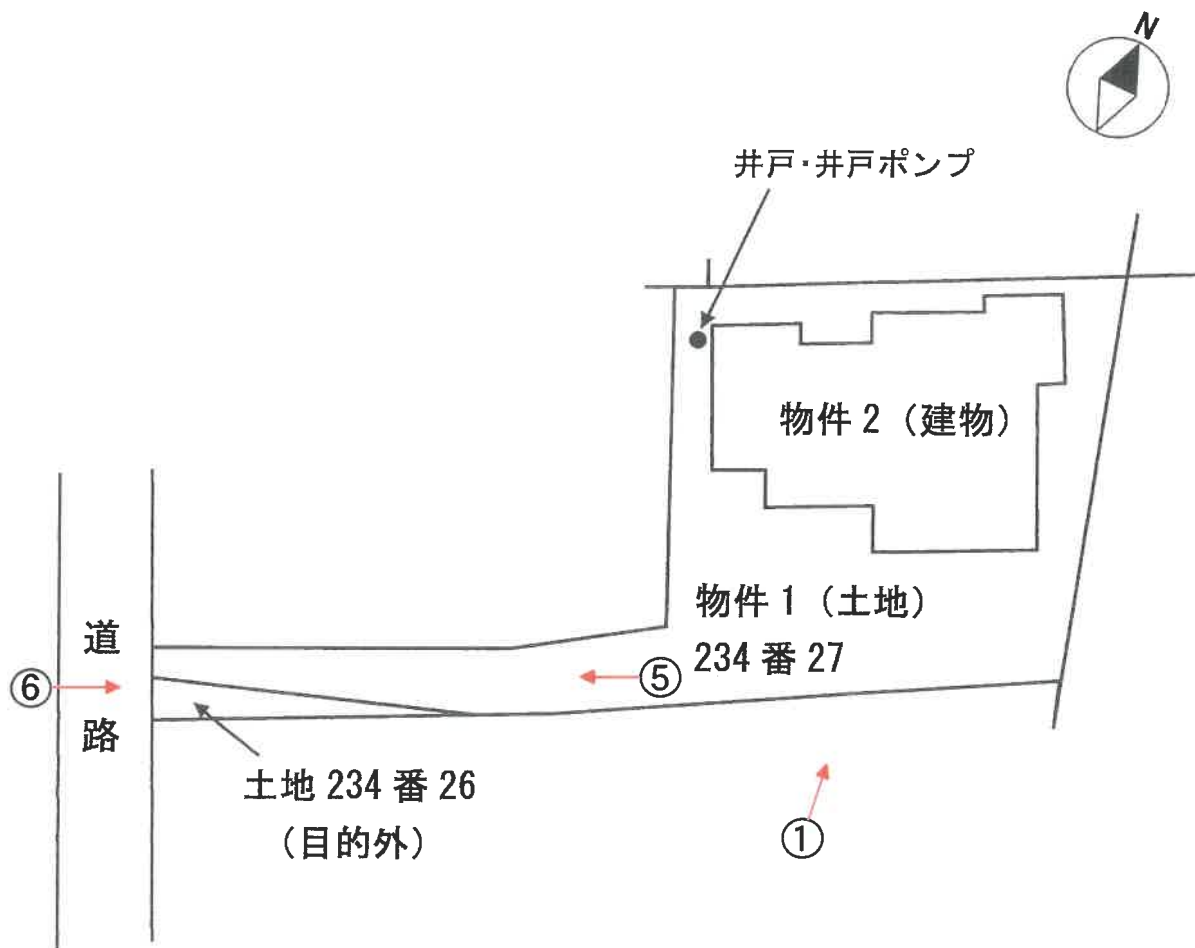
(福岡法務局筆頭)

令和7年4月18日

福岡法務局筑紫支局

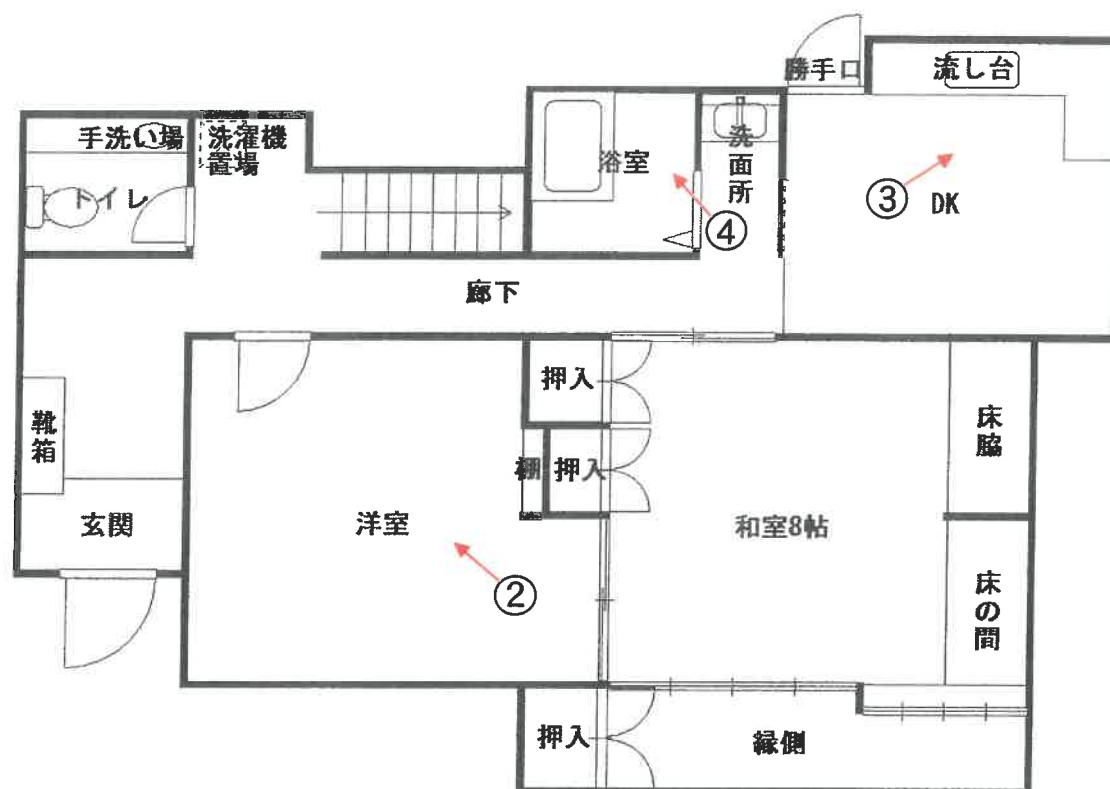
土地建物位置関係図

↑ 写真撮影位置方向



※間口には、目的外である土地 234 番 26 が存する。

間 取 図



2F

和室6帖

和室4.5帖

押入

押入



No. 1

本件土地及び建物を撮影



No. 2

本件建物の室内を撮影



No. 3

本件建物の室内を撮影



No. 4

本件建物の室内を撮影



No. 5

本件土地及び目的外土地 (2
34番26) 付近を撮影



No. 6

本件土地及び目的外土地 (2
34番26) 付近を撮影

令和 7 年（ケ）第 49 号

令和 7 年 5月13日 現地調査

令和 7 年 6月 3日 評 価

福岡地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

吉 田 稔 印

第1 評価額

一括価格	
金 10,460,000 円	
内訳価格	
物件1（土地）	金 6,080,000 円
物件2（建物）	金 4,380,000 円

- ① 一括価格は、物件1・2各不動産について一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については、原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	福岡市南区井尻5丁目 234 番 27 宅地 200.52㎡	特記事項のとおり
2	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	福岡市南区井尻五丁目234番地27 234 番 27 居宅 木造瓦葺2階建 1階 76.36㎡ 2階 23.18㎡	左記のとおり
番号	特 記 事 項		
1	・数量については、現地の状況や建物の配置等により正確に確認できないが、 法務局据え付けの公図があり、同図と現況が概ね符合するので、 登記地積を採用して評価した。		
2	・特記なし		
住 居 表 示		福岡市南区井尻5丁目6番23号	

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通 (直線距離)	西鉄天神大牟田線「井尻」駅の南西方、約230m。 西鉄「井尻六ツ角」バス停の北東方、約140m。 (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	中低層の共同住宅及び一般住宅等が混在する住宅地域である。 西鉄天神大牟田線「井尻」駅から目的物件までは徒歩約3分程度であり、交通接近条件は良好である。地域内は概ね熟成した住宅地域であり、概ね現状維持で推移すると予測する。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都 市 計 画 区 分	市街化区域
	用 途 地 域	第一種住居地域
	建 ぺ い 率	60%
	容 積 率	200%
	防 火 規 制	なし
	そ の 他 の 規 制	第二種20m高度地区
画 地 条 件	地 積	200.52㎡
	形 状	不整形地 (別添「公図(写)」参照。)
	間 口	約1.0m (南西側)
	奥 行	約30.0m
	接 道 関 係	中間画地
	そ の 他	特記なし
接 面 道 路 の 状 況	南西側：幅員約3.8m舗装市道に0～0.9m高位に接面。 (建築基準法第43条2項第2号の道路に該当)	
土地の利用状況等	「現況調査報告書」記載のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : あり ガス配管 : あり 下 水 道 : あり (注) 敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合、「なし」とは引き込みが無い場合、「なし(引き込み可)」とは、接面道路付近に供給処理施設の配管が有り、通常のコストで敷地内へ引き込むことが可能な場合である。	
特 記 事 項	・ 現地調査及び官公署における公表資料を調査した範囲では、土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。 ・ 埋蔵文化財包蔵地（井尻B遺跡）内である。 ・ 従物等として井戸及び井戸ポンプが存する。	

	・ 進入路の南西端部には、高低差 1 m 程度の階段・スロープが存する。 ・ 進入路の一部である地番：234番26は目的外（売却対象外）であるため、残りの進入路部分の間口が1.0m程度となり、接道要件を満たさない為、現状では建替えが困難である。 ・ 境界がやや不明瞭である。地番234-41の土地は目的外土地であるが債務者所有の土地である。
--	--

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載）：昭和50年9月1日新築 経 過 年 数：約 50 年 経 済 的 全 耐 用 年 数：約 25 年 経 済 的 残 存 耐 用 年 数：約 0 年
仕 様	構 造：木造2階建 屋 根：瓦葺 外 壁：モルタル吹付ほか 天 井：クロス貼、ラミネート天井ほか 床：フローリング、畳、塩ビシートほか 内 壁：クロス貼、合板ほか 設 備：電気、ガス、給排水設備等 そ の 他：特記なし
床面積（現況）	未登記の増築並びに滅失部分はなく、登記上の床面積とほぼ同様である。
現 況 用 途 等	現 況 用 途：居宅 間 取 り：4DK （別添「間取図」参照。）
品 等	使用資材：やや劣る 施工状態：やや劣る
保守管理の状態	やや劣る（特記事項参照）
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり。
特 記 事 項	・建物に付属する各種設備については、動作確認までは出来ないため、使用可能かどうか不明である。 ・現在賃借人が居住中である。 ・賃借人が猫を三匹飼育している。 ・対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	220,000	0.41	200.52	0.80	14,470,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。（以下同じ）

ア 標準画地価格：公示地「福岡南－11」の標準価格等を規準として査定した。

$$\begin{array}{ccccccccc} \text{公示価格} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 235,000\text{円/㎡} & \times & \frac{105}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{112} & = & 220,000\text{円/㎡} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：なし ∴ 1.00

◇ 地 域 格 差：街路条件 接近条件 環境条件 行政的条件 地域格差
1.01 × 1.01 × 1.10 × 1.00 = 1.12

イ 個 別 格 差：間口狭小
(接道義務なし) 不整形 居住環境 境界やや不明瞭 個別格差
0.50 × 0.90 × 0.95 × 0.95 = 0.41

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：建物と敷地との適応の状態、将来発生する解体費用等を考慮した。
(将来の取り壊し費用が大きいため－20)

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	155,000	99.54	0.03	460,000

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現価率：（査定）

物件2は、建築後約50年であり経済的全耐用年数はすでに満了している。

従って、残価率5%を基本に観察減価法による補正（－40%）を施して現価率を査定した。

$$\begin{array}{ccccccc} & \text{残価率} & & \text{観察減価率} & & \text{現価率} & \\ \text{物件2} & 0.05 & \times & (1 - 0.4) & = & 0.03 & \end{array}$$

* 観察減価法による補正率は、保守管理の状態等を考慮。

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番 号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	14,470,000	0.40	法定地上権	5,790,000

イ 土地利用権等割合： 土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	14,470,000	－ 5,790,000		1.00	0.70	6,080,000
2	460,000	＋ 5,790,000	1.00	1.00	0.70	4,380,000
						10,460,000

ウ 占有減価修正： 修正の必要は無い。

エ 市場性修正： 修正の必要は無い。

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地 価 公 示 価 格 : 標準地「福岡南－11」

所 在 : 福岡県福岡市南区井尻4丁目891番5外

住 居 表 示 : 井尻4-13-2

価 格 : 235,000円/㎡ (対前年変動率 10.8%)

価 格 時 点 : 令和7年1月1日

地 積 : 198㎡

地 域 の 概 要 : 一般住宅のほかにアパート等が混在する住宅地域

接 面 街 路 : 東側幅員約4.0m舗装市道に接面。

供 給 処 理 施 設 : 水道、ガス、下水

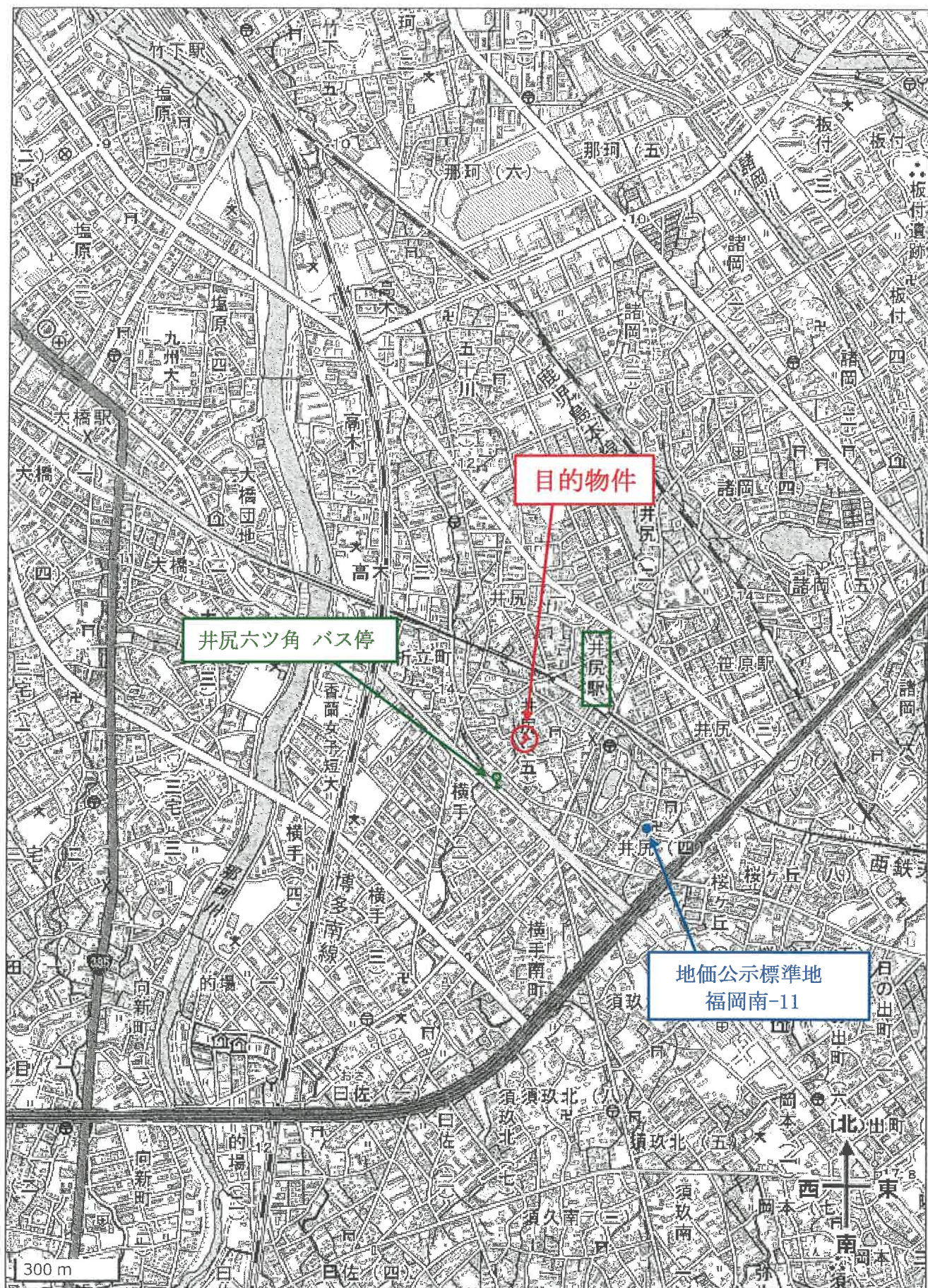
位 置 : 西鉄天神大牟田線「井尻」駅の南東方、道路距離390m。

用 途 指 定 等 : 市街化区域 第一種住居地域
(建ぺい率60%、容積率200%)

第7 附属資料の表示

1 位置図	2 葉
2 公図(写)	1 葉
3 建物図面・各階平面図(写)	1 葉
4 土地・建物位置関係図	1 葉
5 間取図	1 葉
6 現況写真	2 葉

以 上



「国土地理院 電子地形図（タイル）」より引用



「国土地理院 電子地形図（タイル）」より引用